

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

11

Nov 2017
Vol.270



【ときめき人】

ボランティアグループ
ハートウェーブ

【ZoomUp Tome2017】

狩野博美

【主な記事】

和牛五輪で初の日本一
創造の翼を広げて
頂点へ

【今月の表紙】

宮城県民大会ミニラグビー大会から
(関連記事 6 ページ)



全共を終えて



県勢初の日本一となった
小野寺正人さん(41)
＝迫町菱の倉＝

「日本一」は市内全ての畜産農家が得た称号。「本物の和牛の里」に

今回の全共での目標は、「さいぜんれつ号を「より良い状態に仕上げる」ことだった。日本一だと分かったときは、うれしかったが実感は沸かなかった。それは今も変わらない。

今回の結果は、自分一人の力で得たものではない。チーム宮城、チーム登米市、チーム迫、多くの人に支えられたからこそ。現在、親牛を50頭飼養している。その中で、大会用に仕上げるには手が回らない。仲間たちが、水洗い、引き回しなどを毎日手伝ってくれた。高橋組合長や農協からは、飼育管理の情報を随時提供してもらった。本当にありがたかった。

日本一は、自分一人のものではなく、市内全ての畜産農家のもの。この結果を、行政、農協、農家がうまく活用して、登米産牛をPRしていければと思っている。多くの人たちに、登米産牛の良さを知ってもらい、登米市を本物の「和牛の里」にできるよう努力していきたい。



全共期間中、市内出品者が使用した餌台。復興と全共日本一への思いを込め「前へ」と書かれている。



登米和牛育種組合長
高橋良さん(65)
＝中田町森六荒谷＝

全共の結果は、登米産牛のブランド力向上につながる

肥育農家にとって、ブランド力向上は牛の取引価格に直結する。今回結果を残せたことはうれしくもあり、ほっとしている。全共は通常出荷より、8カ月短い育成期間での出品。全農の指導などにより、うまく仕上げられた。登米産牛のブランドが「仙台牛」に統一されて約4年。神戸牛、松坂牛には、まだ追いつけていない。登米産仙台牛の魅力を知ってもらえるよう、努力していく。



全共第7区で優等賞6席
金野康さん(58)
＝石越町新道＝

種雄牛「好平茂」が導いた好成績。農家支援体制をより発展

全共の結果は、登米市の畜産に関わるものとして非常にうれしい。登米市の畜産農家は、育成、改良能力が高く、県内を牽引している。その中で、好平茂という県の基幹種雄牛が米山から生まれた。出品した牛のうち12頭が好平茂の産子であり、長年の登米の育種改良が、実を結んだと思う。今後は、今回構築された畜産農家への支援体制を、より発展させていきたい。



JAみやぎ全農畜産部生産指導課
川名政路さん(37)

「第11回全国和牛能力共進会宮城大会(以下、全共)は9月7日から11日の5日間、仙台市の夢メッセみやぎ(種牛の部)および仙台市中央卸売市場食肉市場(肉牛の部)を会場に開かれ、39道府県から史上最多の513頭の和牛が出品され、日本一の座を競った。全共は、5年に一度開かれる「和牛のオリンピック」と呼ばれる国内最大の品評会。市場価値やブランド力を高める絶好の機会、各地の生産者は上位の成績を目指している。本市からは、県代表として9頭が出品。第2区の小野寺正人さんが、日本一に当たる優等賞1席の栄誉に輝いた。全共での日本一は、県勢初の快挙。小野寺さんのほかにも、本市勢が5つの区で入賞し、過去最高の成績を残した。宮城県は、総合で4位に入賞した。登米和牛育種組合の高橋組合長は、「前回の全共以降、畜産農家、行政、農協が一体となり、改良に取り組んできた成果が評価され、非常に喜ばしい。5年後、さらに良い結果が残せるよう努力していく」と先を見据えている。

本市勢は6部門で入賞
宮城県は過去最高4位

「感謝と美味しさ牛」と込めて
和牛の祭典2017 in みやぎ



1

第11回
全国和牛能力共進会宮城大会

和牛五輪で初の日本一

「さいぜんれつ号」の日本一を筆頭に、6つの区で入賞した登米産牛。最高の成果を残した、全共を振り返る



全国和牛能力共進会での受賞成績

出品区	成績	出品者	出品牛名
第2区(若雌の1)	優等賞1席	小野寺正人(迫町)	さいぜんれつ号
第3区(若雌の2)	1等賞1席	菅原英和(石越町)	はる号
第6区(高等登録群)	優等賞5席	登米和牛育種組合NOA(中田町) 服部泰啓(豊里町) 佐々木昌典(豊里町)	おくひら号 しげひら号 よしひら号
第7区(総合評価群)	優等賞6席	金野康(石越町)	登米牛号
第8区(若雄後代検定牛群)	1等賞	千葉敏(豊里町) 千葉正憲(登米町)	好福洋号 隆好久号
第9区(去勢肥育牛)	優等賞25席	金野康(石越町)	宮勝洋号

1 県勢の悲願だった日本一を獲得した「さいぜんれつ号」と小野寺さん。全ての宮城県関係者が、その結果を喜んだ。2 第6区で優等賞5席に輝いた登米和牛育種組合、手前から、よしひら号、しげひら号、おくひら号。3 第3区で1等賞1席に入賞した「はる号」、菅原英和さん(左から3人目)と関係者。4 大会期間中、約42万人が会場に足を運んだ。5 出品者を代表し、高橋良さんが震災支援への感謝の意を込めて宣誓した。6 審査直前まで、牛の手入れは続けられる。

生きる 狩野博美



米国ナショナル・ジオグラフィック主催
トラベル・フォトグラファー・
オブ・ザ・イヤー2017 自然部門第2位

Kano Hiromi

1975年9月2日、迫町表前生まれの42歳。米谷工高（現登米総合産業高）卒業後、神奈川県川崎市の自動車関連会社へ就職。2007年に帰郷し、11年から写真を始め。現在は、東北地方環境事務所の非常勤職員として、湖沼群や鳥獣の調査を手掛けている。趣味は山登り。



受賞作品「To live」

天 変な時期もあったけど、あきらめないでよかった。やっと自分の足で歩けた気がする」とほほを緩めます。

米国の月刊誌ナショナル・ジオグラフィック（以下、ナショナル・ジオ）が主催するフォトコンテスト「トラベル・フォトグラファー・オブ・ザ・イヤー2017」の自然部門で、狩野さんの作品が2位に輝いた。

作品のタイトルは「To live（生きる）」。大崎市の蕪栗沼で、ハクチョウが一緒に飛び立つ瞬間を捉えた。狩野さんは「地球は人間の開発で、野鳥も過ごしづらい環境になっている。人間のエゴに踊らされながらも『生きる』ハクチョウの力強さを表現した」と話す。

ナショナル・ジオは1888年に創刊。野生動物の生態や地球環境の未来など、「地球を知る雑誌」。世界36カ国で発行され、850万人が購読している。同誌に掲載される写真は、常に最高水準。写真家が撮影してきた大量の写真から、掲載されるのは1万枚のうち1、2枚程度といわれている。同コンテストは2006年から開催され、世界一人気があり、有名と言っても過言ではない。プロアマ問わず、入賞を目標にしている写真家は少ない。

今 回は「自然」「人々」「都市」の3部門に、世界30カ国以上から合計1万5千点を超す応募があった。これまでの日本人受賞者は6人。狩野

さんは、日本人で7人目の快挙を成し遂げた。

高校卒業後、川崎市の自動車関連会社に勤務していたが、体調を崩したこともあり、07年に退職、帰郷した。帰郷から3年、体調が回復した頃「目標を持って何かに取り組みたい」と一眼レフカメラとアップル社のパソコンを購入。「それまで、自分の意思で人生を歩んでいなかった。人生を左右する就職先も、前の席に座る同級生が選んだもの。それに合わせてただだった」。

パ ソコンに電源を入れると、初雪が降る青い池の画像に目を奪われた。撮影者は「ケント白石」。日本人で初めて、ナショナル・ジオフォトコンテストに入賞、アップル社に画像を採用された写真家だ。「運命」を感じ、ナショナル・ジオ入賞を目標に、風景写真を撮り始めた。

撮影技術は全て独学。インターネットで技術を学び、ナショナル・ジオ写真集やホームページを見て、イメージを作り、シャッターを切った。試行錯誤し2年が過ぎた頃、「写真に深みがない」と感じた。どんなにきれいで印象的でも、撮影者の「思い」や「物語」がなければ、深みは生まれな。写真で一番大切なものを見落とさなければ意味がない」と、登米市が世界に誇る伊豆沼に足を運んだ。

伊豆沼に通い、沼や冬鳥の周辺環境、時代背景や現状を徹底的に調べ

た。足しげく通ううちに、宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団の嶋田哲郎博士と親しくなった。嶋田博士に「ナショナル・ジオを目指す」と話したところ、「美しいだけが写真ではない」と言われ、その意味を自問自答。「傍目には優雅に見えるハクチョウやマガンも、生きるために伊豆沼で冬を越す。見た目ではなく、彼らの本質に目を向けるようになった」

冬 鳥が伊豆沼に訪れ、シベリアに撮影までの約半年間、ほぼ毎日、撮影に向く。1、2月は寒さが一番厳しい時期。気温が、マイナス20度以下になることも珍しくない。極寒の中、5、6時間滞在し、1、2度しかシャッターを切らないこともある。「写真を、イメージ通り仕上げるには、最高の一瞬を逃さないこと。そのために待つのは、つらいと思わない。好きで続けていることだし、自分で決めたこと。やりたいことや目標があるのは幸せなこと」にっこり。

体調が優れない時期「存在する意味があるのか」と思った。「センスがない」と言われたこともあった。しかし、ケント白石、嶋田博士や多くの人たちとの出会い、目標への思いの強さが受賞につながった。「目標を持ち、自分の足で歩くことのすばらしさを教えてくれた写真と冬鳥、支えてくれた人たちに感謝している。写真を通じて恩返しをしたい」。狩野さんは、今日もファイナダー越しに命と向き合っている。

登米市でオフセット

J-VER 記念証を贈呈

「市有林森林吸収オフセット・クレジット(J-VER)購入記念証贈呈式」は9月29日、市役所庁舎で開かれ、関東地方で食料品などを販売するマルエツに、購入記念証を贈呈しました。

オフセット・クレジット制度は、事業などで発生する二酸化炭素を、森林保全などで埋め合わせる(オフセット)もの。マルエツでは、本年10月から11月までにレジ袋製造等で発生する二酸化炭素240トンのうち、100トンを、本市からクレジット購入しました。マルエツの樋垣顧客サービス環境推進部長は「今後も、登米市の森林整備に貢献したい」と話していました。



マルエツ樋垣部長(左)に、記念証を手渡す熊谷盛廣市長。マルエツでは、登米産牛や登米産ひとめぼれなどを販売しています。

好プレーに観衆沸く

豊里でミニラグビー大会

「第70回宮城県民大会ミニラグビー大会」(県ラグビーフットボール協会主催)は9月10日、豊里花の公園で開かれ、ちびっ子ラグーマンたちが鮮やかなプレーで観衆を沸かせました。

ミニラグビー大会には、県内外から8チーム約200人が参加。幼児から小学6年までが、年齢別に分けられたリーグ戦形式で熱戦を繰り広げました。佐沼プラタナスジュニアの二上大悟主将は「全試合無失点で勝つことが目標でしたが、自分たちのミスで1トライ取られて悔しいです。次の大会では、前からのディフェンスを頑張りたい」と次に向けて決意を新たにしていました。



4～6才が出場した幼児クラス。ボールを持つと、一目散にゴールを目指しました。そのさまは大人顔負け。

市内企業の技を披露

迫体育館で市産業フェス

「第13回登米市産業フェスティバル」は10月1日、迫体育館および迫中江中央公園で開かれ、市内企業が最新の製品や技術を展示、紹介しました。

体育館内の企業ブースには、各社で製造している製品や体験コーナーが、屋外には飲食コーナーが設けられ、市内の特産品や名物などを販売。同日は天気にも恵まれ、約1万8千人の来場者でにぎわいました。目黒菜摘さん(6)＝米山町八軒小路＝は「村田製作所チアリーディング部は、ぶつからないで動いてすごかったです。ほかのブースで、ペンダントを作りました。きれいに出来てうれしい」と笑顔を見せていました。



村田製作所の技術が結集して作られた「チアリーディング部」。ボールに乗っても転ばない動きに、関心していました。

矢口氏が秘話明かす

記念館で矢口氏サイン会

漫画「釣りキチ三平」の作者、矢口高雄氏サイン会および同氏とノンフィクション作家、谷川彰英氏のシンポジウムは9月17日、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれ、全国から多くの矢口ファンが詰め掛けました。

サイン会およびシンポジウムは、同館特別企画展「釣りキチ三平夏の学校あそびがまなび展」の一環で開催。シンポジウムは、笑いのあふれる和やかな雰囲気で行われました。また、矢口氏の好意により、展示されている原画などを前に、作品に込められた思いや制作秘話などを、自ら説明。来場者は、矢口氏からの思わぬプレゼントに大喜びでした。



今回の催しには、遠くは九州から来場者が訪れました。矢口氏(左から2番目)の作品制作秘話に、一同興味津々でした。

より豊かな登米表現

市民参加しPR動画撮影

本市PR動画第2弾「登米無双2」は10月2、3の両日、市内各所で撮影され、前作で主人公トメ役を務めた金子早苗さんやボランティアキャスト約40人が、迫の演技を披露しました。

登米無双2は、前作の世界観を引き継ぎつつ、より本市の魅力や豊かさが盛り込まれています。及川真紀さん(42)、季実ちゃん(6)親子＝迫町光ヶ丘＝は「前作を見て、自分たちも思い参加しました。どのような映像になるか楽しみ」と完成を心待ちにしていました。登米無双2は、11月に開催する公開イベントで披露し、イベント後に一般公開します。詳しくは市ホームページで。



演技を披露するボランティアキャスト。新作では、新たなキャストが追加されるなど、より充実した内容になっています。

親子で遊びを楽しむ

登米市こどもまつり開催

「第9回登米市こどもまつり」は9月23日、迫体育館および迫公民館で開かれ、多くの親子連れでにぎわいました。

会場には、ステージイベント、キッズサッカー、人形劇や遊びのワークショップ体験コーナーなどが設けられ、子どもたちは大喜び。くるくる宇宙ゴマやスカイトルネードに人気が集まりました。佐藤たつ恵さん(34)＝迫町錦東＝は「今年で5回目の参加です。宇宙ゴマづくりやスカイトルネードなどを、子どもと一緒に作りました。親子で楽しめるすてきなイベントですね」と満足していました。



スカイトルネード作りに夢中になる子どもたち。型紙を切り取り、自分好みの色や柄を付けて仕上げっていました。

Information 01 平成30年度に入園する

1 認定こども園

●私立

【募集施設】

■さくら幼稚園(中田町)

【募集園児数など】

幼稚園分(1号認定:3、4、5歳児)

定員	預かり保育	給食
100人	○	週5回

保育所機能分(2、3号認定)

定員(2~5歳児)	開所時間
80人	7:00~19:00

【問い合わせ】さくら幼稚園 ☎0220(34)6694

■佐沼明星こども園(迫町)※平成30年4月1日開園予定

【募集園児数など】

幼稚園機能分(1号認定:4、5歳児)

定員	預かり保育	給食
20人	○	週5回

保育所機能分(2、3号認定)

定員(0~5歳児)	開所時間
80人	7:00~19:00

【問い合わせ】佐沼保育園 ☎0220(22)3512

■登米北上こども園(登米町)※平成30年4月1日開園予定

【募集園児数など】

幼稚園機能分(1号認定:3、4、5歳児)

定員	預かり保育	給食
10人	○	週5回

保育所機能分(2、3号認定)

定員(0~5歳児)	開所時間
130人	7:00~18:30

【問い合わせ】北上保育園 ☎0220(52)3558

■(仮称)米谷こども園(東和町)※平成30年4月1日開園予定

【募集園児数など】

幼稚園機能分(1号認定:3、4、5歳児)

定員	預かり保育	給食
12人	○	週5回

保育所機能分(2、3号認定)

定員(0~5歳児)	開所時間
48人	7:00~19:00

【問い合わせ】錦織保育園 ☎0220(44)3666

■白鳥ゆめっ子園(迫町)※平成30年4月1日開園予定

【募集園児数など】

幼稚園機能分(1号認定:3、4、5歳児)

定員	預かり保育	給食
5人	○	週5回

保育所機能分(2、3号認定)

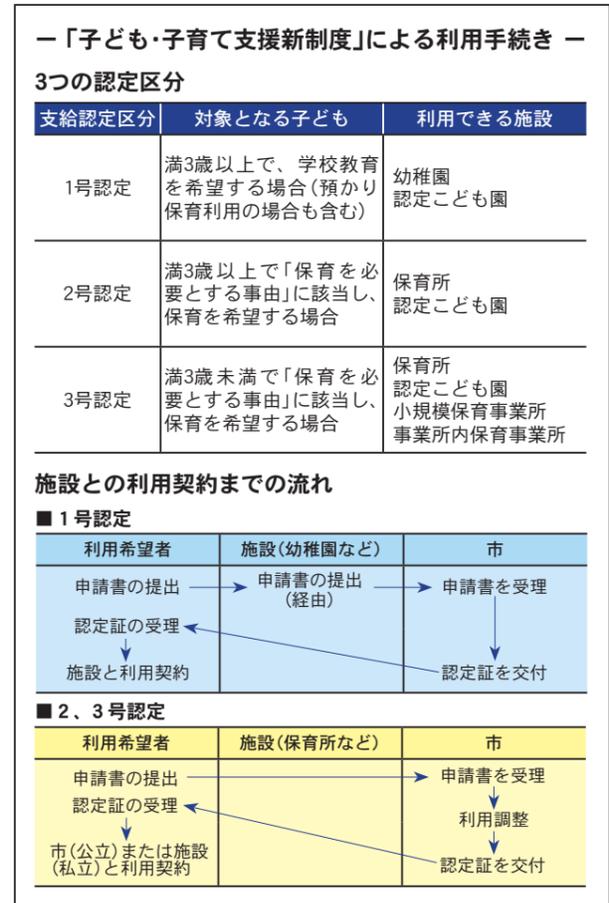
定員(0~5歳児)	開所時間
50人	7:00~19:00

【問い合わせ】白鳥ゆめっ子保育園 ☎0220(22)1108

【申込期間】11月1日(水)~17日(金)

【申込方法】申込書、募集要項は、各施設で配布しています。1号認定の人は、問い合わせ先各施設に提出してください。2、3号認定の人は、市役所各総合支所市民課(市民係)に提出してください

【授業料等】市で定めた利用者負担額(所得状況に応じた料金)のほか、給食費、預かり保育料(以上1号認定のみ)、その他諸費用が必要になります。諸費用は、施設によって異なるため、各施設までお問い合わせください



児童を募集します

2 保育所・保育事業所

【募集施設】

■公立保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	迫中江保育所	60人	7:00~19:00	0220(22)7642
	迫新田保育所	30人	7:30~18:30	0220(28)2070
中田	中田保育所	90人	7:30~18:30	0220(34)2050
豊里	豊里保育園	120人	7:30~18:30	0225(76)4075
米山	よねやま保育園	90人	7:30~18:30	0220(55)3790
石越	石越保育所	60人	7:30~18:30	0228(34)2039

■私立認可保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼保育園	120人	7:00~19:00	0220(22)3512
	錦保育園	90人	7:00~19:00	0220(22)2647
	にじいろ保育園	40人	7:00~19:00	0220(44)4937
東和	米川聖マリア保育園	40人	7:00~18:30	0220(45)2054
	錦織保育園	70人	7:00~19:00	0220(44)3666
中田	みどりご園	100人	7:00~19:00	0220(34)6677
	保育所森のくまさん	90人	7:00~19:00	0220(34)4105
南方	南方保育所	70人	7:30~18:30	0220(58)2238
	白鳥保育園	40人	7:00~19:00	0220(58)2681
津山	くるみの木保育園	75人	7:30~18:30	0220(23)7120
	杉の子保育所	30人	7:30~18:30	0225(69)2735

■小規模保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	つくしんぼ(佐沼)	19人	7:30~19:00	0220(22)6423
	杉の子幼児園	12人	7:30~18:30	0220(22)8066
	家庭保育園なかよし	12人	7:30~18:30	0220(22)0906
	託児所うさぎさん家	19人	7:30~18:30	0220(22)1730
	ニチキッズ佐沼なかえ保育園	19人	7:00~19:00	0220(21)6525
	プアマナ園(ゆめっ子)	12人	7:00~19:00	0220(23)7601
	きらり保育園さぬま	19人	7:00~19:30	0220(23)7701
	すずらん保育園	19人	7:30~19:00	0220(23)8688
	託児所ゆりかご	19人	7:00~19:00	0220(34)5706
	たんぼぼ保育園	19人	7:00~19:00	0220(34)7789
中田	きらり保育園かがの	19人	7:00~19:30	0220(23)7748
	プアマナ園(白鳥)	9人	7:00~19:00	0220(58)3757

■事業所内保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
登米	キッズつぼみ(地域枠)	11人 (4人)	7:30~18:30	0220(23)7308

※小規模保育事業所および事業所内保育事業所(小規模型)を利用できるのは、原則平成27年4月2日以降生まれのお子さんです(3歳未満児のみ)
※「託児所うさぎさん家」は、土曜休みです
※「迫中江保育所」は、平成31年3月31日閉所予定です

【受付期間】11月1日(水)~17日(金)午前8時30分~午後5時15分(土日、祝日を除く)

※受付期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となりますので、ご注意ください

【受付場所】各総合支所市民課(市民係)

【申込書配布日】10月20日(金)から各総合支所で配布します

※現在保育施設(認可外除く)に入所中の場合は、施設から配付されます

【入所要件】保護者などが次の事由により、お子さんの保育を必要とする場合に入所することができます

保育を必要とする事由

- ①就労(月48時間超)
- ②妊娠、出産
- ③保護者の疾病・障がい
- ④同居親族などの介護・看護
- ⑤災害復旧
- ⑥求職活動
- ⑦就学
- ⑧虐待やDVの恐れがあること
- ⑨育児休業中に既に保育を利用していて、継続する必要があること
- ⑩前各号に類する状態にあると認められる場合

【申し込みに必要な書類】

- ①支給認定申請書(現況届)兼施設利用(調整)申込書
- ②家族状況票
- ③お子さんの健康発育状況
- ④就労証明書など必要書類

【利用調整の結果】保育の必要性を指数化、順位の高い人から選考し、入所の可否を平成30年2月上旬に通知します。なお、利用希望日が6月以降の場合は、希望日の1カ月前の審査および通知となります

【その他】平成30年度入所申し込みから、4月入所希望者は平成29年12月31日までの出産予定者、5月入所希望者は平成30年1月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。ただし、出産後に再度届け出が必要で、随時申し込みは、これまで同様出産後になります

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係) ☎0220(58)5562

※保育内容の確認、施設見学を希望の場合は、直接施設へお問い合わせください

※施設・機械の更新、既存施設

ンゴ、シイタケ、木炭

ルコギキョウ、ストック、リ

ナス、カボチャ、ニラ、ニン

ソラ豆、タマネギ、キャベツ、

トマト、ホウレン草、ネギ類、

【対象品目】イチゴ、キュウリ、

【対象品目】イチョウ、キュウリ、

（3戸以上）など

係部会、農業法人、任意組合

【事業対象者】農協園芸特産開

【園芸特産重点強化整備事業

②園芸特産重点強化整備事業

※対象外となります。

※既存の機械・施設の更新は、

飼料作物など

【対象作物】水稲、麦、大豆、

以上）、農地所有適格化法人

【事業対象者】営農集団（3戸

以上）、農地所有適格化法人

など

みやぎの水田農業改革支援事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
①共同利用機械・施設整備(転作物)タイプ	▶対象作物の耕運整地用、栽培管理用、収穫用、乾燥・調製用機械など(品質分析機器を含む) ▶集団営農用集積出荷施設、乾燥・調節施設など(既存機械の格納庫は除く) ※新規需要米を除く	経費(消費税除く)の2分の1以内
②共同利用機械整備(稲態様転作)タイプ	▶水稲の直播・有機栽培などに関する機械 ▶新規需要米の乾燥・調製用機械など(品質分析機器を含む) ▶ホールクローブサイレージ用稲関連機械	※62万5千円以上の事業を対象
※事業要件の注意事項	①については、受益面積1畝以上。ただし、対象作物が麦、大豆、飼料作物の場合は、おおむね7畝以上の受益面積 ②については、受益面積4畝以上	

園芸特産重点強化整備事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
園芸特産重点強化整備事業	①生産管理用ハウス・付帯設備▶鉄骨ハウス1棟千平方メートル以上▶パイプハウス1棟200平方メートル以上▶1事業当たり合計面積1000平方メートル以上②省エネルギー化設備③生産管理省力化施設・機械④良質苗生産用施設・機械⑤鮮度保持施設(3坪以上)⑥生産安定施設⑦環境負荷軽減用機械⑧出荷調製省力化機械⑨品質管理機械⑩出荷調製施設⑪その他関連設備など	経費(消費税除く)の12分の5以内 ※62万5千円以上の事業を対象

わします。入場は無料ですの

めとした関係部局と議論を交

が議員役となり、市長をはじめ

に対する質問・提案など、生徒

しているまちづくり、行政に

します。子どもたちが日頃抱

する「登米市子供議会」を開催

各中学校から生徒2人が参加

育成事業の一環として、市内

とめ青年会議所は、青少年

Information 05

登米市の未来を考える
子供議会2017を開催

【日時】11月11日(土)午後0時30分～4時50分
※受け付け後、傍聴席をご覧ください。

【場所】市役所庁舎(3階議会議事堂)

【問い合わせ】とめ青年会議所(担当〓杉山)

☎0220(22)7113



講師 松高 葉子 氏
中小企業診断士・カラーコーディネーター・東京商工会議所登録専門家

【入場料】無料
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

Information 04

商業振興セミナーで
売れる仕組みを学ぶ

【日時】11月13日(月)午後6時
【場所】ホテルニューグランド
【演題】「売上アップのための広報戦略」
【講師】松高葉子氏(中小企業

【入場料】無料
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

Information 03

転作・園芸作物の機械・施設導入を支援

平成30年度の登米市振興総合補助金(みやぎの水田農業改革支援事業・園芸特産重点強化整備事業)の事業要望調査を実施します。事業実施希望者は、対象経費などを確認の上、お申し込みください。

※内容は、変更になる場合もありますので、ご了承ください。

①みやぎの水田農業改革支援事業

【事業対象者】営農集団(3戸以上)、農地所有適格化法人など

【対象作物】水稲、麦、大豆、飼料作物など

※既存の機械・施設の更新は、対象外となります。

②園芸特産重点強化整備事業

【事業対象者】農協園芸特産関係部会、農業法人、任意組合(3戸以上)など

【対象品目】イチゴ、キュウリ、トマト、ホウレン草、ネギ類、ソラ豆、タマネギ、キャベツ、ナス、カボチャ、ニラ、ニンニク、スプレー菊、小菊、トルコギキョウ、ストック、リ

※施設・機械の更新、既存施設

設への追加導入は、対象外となります。

【必要書類】①規約または定款、参考見積書(1社)、カタログ類、作付計画図②規約または定款、参考見積書(1社)、園芸振興係

☎0220(34)2713

カタログ類、施設位置図

【申込締切】11月17日(金)

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農産園芸畜産課(農産園芸振興係)

☎0220(34)2713

3 幼稚園

●市立
【募集施設】

町域	施設名	対象年齢	預かり保育	電話番号
迫	東佐沼幼稚園	4～5歳児	○	0220(22)3059
	新田幼稚園	4～5歳児	◎	0220(28)2222
	北方幼稚園	4～5歳児	○	0220(22)7635
中田	中田幼稚園	4～5歳児	◎	0220(34)3502
豊里	豊里幼稚園	3～5歳児	○	0225(76)3323
米山	米山東幼稚園	4～5歳児	○	0220(55)3367
	米山西幼稚園	4～5歳児	○	0220(55)2612
石越	石越幼稚園	3～5歳児	○	0228(34)3170
南方	南方幼稚園	4～5歳児	◎	0220(58)2218
	東郷幼稚園	4～5歳児	○	0220(58)2649
津山	つやま幼稚園	4～5歳児	○	0225(68)2029

※「東佐沼幼稚園」は、平成31年3月31日閉園予定です
※◎は保育所型預かり保育実施施設、保育所と同等の時間・期間の保育を利用できます

【申込期間】11月1日(水)～17日(金)午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)

【申込方法】次の書類を入園希望の幼稚園に提出してください(①②は各幼稚園で配布します)

①支給認定申請書兼施設利用申込書

Information 02

平成30年度の放課後児童クラブ
利用児童を募集します

【利用対象児童】保護者が仕事、病気その他の理由で、昼間家庭にいない市内小学校に在籍する児童

【児童クラブ開所時間】

①平日＝放課後～午後6時30分
②長期休業日、土曜日、振替休業日＝午前7時30分～午後6時30分

【閉所日】日曜、祝日、年末年始
※原則として、インフルエンザや台風などによる学校閉鎖や緊急事態が発生した場合は、学校と同じように閉所します。

【利用料金】無料(おやつ代、教材費や保険料などは、個人負担となります)

【申込方法】11月1日(水)から17日(金)までに、児童館または子育て支援センターに必要書類を提出してください

【問い合わせ】詳しくは、各児童クラブまでお問い合わせください

クラブ名	対象校	定員	実施場所	電話番号
佐沼児童クラブ	佐沼小学校	140人	迫児童館、旧土木事務所、佐沼小学校	佐沼児童クラブ 0220(22)2524
新田児童クラブ	新田小学校	30人	新田中学校	
北方児童クラブ	北方小学校	40人	北方小学校、北方公民館	0220(52)2246
登米児童クラブ	登米小学校	60人	登米児童館	東和児童クラブ 0220(42)3130
東和児童クラブ	米谷小学校 米川小学校	40人	米谷児童活動センター	
錦織児童クラブ	錦織小学校	30人	錦織ふれあいセンター	加賀野児童クラブ 0220(35)2525
加賀野児童クラブ	加賀野小学校	130人	中田児童館	
上沼児童クラブ	上沼小学校	50人	上沼児童活動センター、上沼ふれあいセンター	
石森児童クラブ	石森小学校	30人	石森小学校	090(7070)5256
宝江児童クラブ	宝江小学校 浅水小学校	30人	宝江小学校	
豊里児童クラブ	豊里小学校	70人	豊里多目的研修センター	0220(55)2313
米山児童クラブ	米岡小学校 中津山小学校 米山東小学校	60人	米山児童館	0228(34)3110
石越児童クラブ	石越小学校	40人	石越保健センター	南方子育てサポートセンター、南方小学校 0220(58)5558
南方児童クラブ	南方小学校 東郷小学校 西郷小学校	110人	南方子育てサポートセンター、南方小学校	
津山児童クラブ	柳津小学校 横山小学校	40人	津山林業総合センター	0225(68)3363

※米川小学校、浅水小学校、米山東小学校では、平日に「放課後子ども教室」を実施していますので、長期休業日のみ各クラブで受け入れます

Information 06

Jアラートの緊急情報を
防災無線などでお知らせ

市は、全国瞬時警報システム(Jアラート)国から配信される情報伝達システム)から送られてくる弾道ミサイル発射などの緊急情報を、防災行政無線などで確実に皆さんにお伝えするため、情報伝達訓練を実施します。

【日時】11月14日(火)午前11時ころ

※登米市以外の地域でも、全国的に情報伝達訓練が実施されます。

【問い合わせ】総務部防災課(防災危機対策係)
☎0220(22)2130

Information 07

事故が発生した際の備え
原子力防災訓練を実施

市は、女川原子力発電所で事故が発生した場合に備え、県と関係市町合同で原子力防災訓練を実施します。訓練対象は、原子力災害対策を重点的に実施すべき地域(豊里町、津山町)で、広報訓練や屋内退避訓練などを実施します。また、市内全域で携帯電話に緊急速報メールを配信する訓練を実施しますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【日時】11月23日(木・祝)午前9時～午後1時

【主な訓練内容】

- 広報訓練 ▼ 防災行政無線や広報車による広報(対象)豊里町、津山町) ▼ 携帯電話に緊急速報メールの配信(対象)市内全域・計3回配信)
- 屋内退避および避難訓練 ▼ 市の指示により自宅などへの屋内退避(対象)豊里町、津山町) ▼ 避難車両の避難退避時検査(場所)津山町) ▼ 避難住民の受け入れ(避難先)南方武道伝承館・中田農村環境改善セン



避難車両の避難退避時検査

Jアラート情報伝達訓練

情報伝達手段	放送内容(訓練)
① 防災行政無線	市内に設置している全ての防災行政無線から、一斉に次のように放送します。 【放送内容】(上りチャイム音)→「これは、Jアラートのテストです」×3回 →「こちらは、防災登米市広報です」→(下りチャイム音)
② コミュニティFM放送	コミュニティFM「H@!FM(はつとエフエム)」で、次の内容を放送します。 【放送内容】(無音1秒程度)→「こちらは、登米市役所です。緊急放送をお知らせします。発表日時2017年11月14日0時0分0秒。即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」
③ 登米市メール配信サービス	登米市メール配信サービスに登録している人のパソコンや携帯電話に、次の内容のメールを送信します。【送信内容】件名:即時音声合成メッセージ発表/本文:「発表日時2017年11月14日0時0分0秒。即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」

Information 08

納め忘れのないように
滞納整理強化月間

皆さんが納めている税金は、教育、保健衛生、上下水道、産業、警察、消防など、さまざまな行政サービスのほか、東日本大震災の復興事業にも使われており、私たちの暮らしを支える大切な財源です。

県と市町村は、税金を公平に納めていただくため、11月から12月の2カ月間を「宮城一斉滞納整理強化月間」として、税金滞納者への徴収対策を強化します。期間中は、税金滞納者に文書催告、勤務先・取引先などへの財産調査、自宅などの捜索、預貯金・給与・不動産などの差し押さえや自動車、バイク、ロッカーなど、徴収対策を集中して実施します。税金は納期限までに必ず納めましょう。

【問い合わせ】

- ▼ 県東部県税事務所登米地域事務所
☎0220(22)6114
- ▼ 県総務部税務課(納税班)
☎022(211)2326
- ▼ 総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

宮城県市町村合同
インターネット公売を実施

県と市町村は、税金滞納者から差し押さえた動産などをインターネット(Yahoo!官公庁オークション)で公売します。さまざまな物品を出品しますので、ぜひ入札にご参加ください。

【入札参加申込期間】11月8日(水)午後1時～11月21日(火)午後11時

【入札期間(せり売り形式)】11月28日(火)午後1時～11月30日(木)午後11時

【入札期間(入札形式)】11月28日(火)午後1時～12月5日(火)午後1時

【Yahoo!官公庁オークションURL】
http://koubai.auctions.yahoo.co.jp

【公売物品の例】

【問い合わせ】
県総務部税務課(納税班)
☎022(211)2326

女性の健康・医療講座
「女性のからだ」ところ

女性は、結婚、出産、子育てなどのライフイベント、更年期障害をはじめとした女性ホルモンの影響により、さまざまな心身の不調を抱えやすいと言われています。

講座では、女性に気を付けてもらいたい「からだ」ところについて、女性医師が分かりやすくお話しします。ぜひご参加ください。

【日時】10月28日(土)午後2時～3時(受付時間)午後1時30分)

【場所】追にぎわいセンター

【講師】岩崎恵美子氏(宮城県女医会会長・元仙台市副市長)

【対象者】女性

【定員】20人(要事前申し込み・定員になり次第締め切り)

【参加費】無料

【申込方法】電話またはメール

お気軽に「ご相談ください」
引きこもり・思春期相談

引きこもりの問題や、思春期の心の悩みを抱えていますか。精神保健福祉士が相談に応じます。プライバシーは守られますので、お気軽にご相談ください。

【日時】11月20日(月)午後1時30分～4時30分

【場所】登米保健所(1階クリニック室)

【相談員】仙台白百合女子大学 / 氏家靖浩氏(精神保健福祉士)

ダンスパラダイス2017
inとめ参加者を募集

障がいの有無に関係なく、子どもから高齢者まで、どなたでも楽しめるディスコパーティーを開催します。友達、家族連れでミラーボールの下、踊ってみませんか。人型ロボット「ベッパ君」もやっています。

【日時】11月23日(木・祝)午後1時～3時

【場所】南方農村環境改善センター

【申し込み・問い合わせ】宮城県障害者福祉センター
☎022(291)1585

11月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3 (祝)	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
5 (日)	よねやま診療所(米山町) ☎0220(55)2011	中田歯科診療所(中田町) ☎0220(34)4148
12 (日)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	みなみかた歯科医院(南方町) ☎0220(29)7020
19 (日)	小出医院(登米町) ☎0220(52)2303	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811
23 (祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	王歯科医院(南方町) ☎0220(58)2722
26 (日)	遊佐内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)2177	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

11月のこのころの相談

日	場所・受付時間・予約先・担当
6 (日)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 ☎0220(34)2311(中田総合支所) 医師
8 (水)	豊里公民館 13:30～15:30 ☎0225(76)4113(豊里総合支所) カウンセラー
14 (火)	米山総合支所 10:00～14:00 ☎0220(55)2112(米山総合支所) カウンセラー
24 (金)	東和総合支所 13:30～15:30 ☎0220(53)4113(東和総合支所) 精神保健福祉士
28 (火)	登米総合支所 9:30～11:30 ☎0220(52)5054(登米総合支所) 医師
30 (木)	迫保健センター 14:00～16:00 ☎0220(22)5554(迫総合支所) 臨床心理士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

登米市民病院小児科日曜救急診療
●診療時間 9:00～17:00(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511



11月の献血日程

- ① 4日(土)
▶ イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ② 19日(日)
▶ イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎0220(58)2116

登米いのち
ホットテレホン

はなそうとめ
☎0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人々です。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

豊里



ペダルなし自転車を楽しんで

「豊里地区市民大運動会」(豊里町コミュニティ推進協議会主催、佐々木信義会長)は9月3日、豊里総合運動場で開かれ、20地区から約1250人が参加し、さわやかな汗を流しました。

運動会は、地区民の交流を深めることと、健康・体力づくりが目的。今年は、地面を蹴って進むペダルなし二輪車「ランニングバイク」の体験会も実施され、初めて乗る子どもたちは戸惑いながらも楽しんでいました。

児童と住民が事故防止パレード

「交通安全街頭パレード」(佐沼地区交通安全協会米岡支部主催)は9月22日、米山町旧ムラコー商店前から米山体育館までの区間で行われ、米岡小学校交通安全少年団金管バンドと地元住民が交通事故防止をPRしました。

パレードは、地域住民と児童の交通安全に対する意識を一層高めることが目的。セレモニーでは、団長の伊藤夢生君と副団長の狩野大樹君が、交通事故防止に向けて誓いの言葉を述べました。



米山

石越



雄大な自然に触れ秋を楽しむ

「石越地区市民登山」は9月3日、仙台市の太白山で開かれ、地区住民など23人が参加し、登山を通じて親睦を深めました。

市民登山は、雄大な自然に触れながら難しい目的達成を通し、参加者の連携と仲間づくりが目的。同日は、すがすがしい青空が広がる登山日和の中、参加者同士声を掛け合いながら頂上を目指し、心地よい汗とともに達成感を共有しました。

地域一体となり子どもを育む

「放課後子ども教室」は9月11日、南方小学校で開かれ、南方小児童58人が参加し、体験活動をしました。

子ども教室は、地域民との交流を通して子どもたちを健やかに育むことが目的。来年2月まで、ニュースポーツ体験、昔の遊び体験や新聞ワークショップなど8回開催します。今回は、地元スポーツクラブ指導の下、複数チームに分かれ、キンボールを実施。子どもたちは、力と心を合わせ、さわやかな汗を流しました。



南方

津山



交通事故ゼロはみんなの願い

秋の交通安全街頭キャンペーン「矢羽作戦」は9月21日、道の駅津山「もくもくランド」で開かれ、交通安全協会津山支部会員や津山中生徒など、交通安全関係者40人がドライバーに交通事故防止を呼び掛けました。

矢羽作戦は、安全運転を心掛けてもらうことが目的。参加者は、交通安全メッセージ入りの津山産杉製ストラップなどを配布し、事故ゼロを呼び掛けました。受け取ったドライバーは、笑顔で安全運転を誓っていました。

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



日々の運動継続でロコモ予防

「第63回登米市はさま女性のつどい」は9月9日、迫公民館で開かれ、迫地区女性団体から約150人が参加し、ロコモ予防運動の知識を深めました。

同日は、日本レクリエーション協会公認指導者粕谷義昭氏を講師に迎え、骨と筋肉を鍛えて、ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を防ぐ開眼片脚立ちやスクワットなどを実践。参加者は「簡単な動作なので、地域の集会などでも広めたい」と話していました。

豪華絢爛 342年前の風流今も

342年の伝統を誇る「とよま秋まつり」は9月16、17日の両日、登米町市街地で開かれ、薪能、神楽大会や山車の行進など、さまざまな催しで盛り上がりました。

とよま秋まつりは、1675(延宝3)年から始まったとされている伝統行事。「山車総見審査会」には、歌舞伎の演目やアニメなど、各町内会手作りの山車9基が登場しました。町内は、おはやしの笛や太鼓の音色が響き渡り、大勢の見物客でにぎわいました。



登米

東和



交通死亡事故ゼロ 6500日達成

「交通死亡事故ゼロ6500日達成表彰」は10月3日、東和総合支所で開かれ、市交通安全対策協議会長と登米警察署長から米谷地域づくり推進協議会(秋葉茂雄会長)へ褒状が贈られました。

同地区は、1999年12月から交通死亡事故ゼロを継続しており、9月29日に6500日を達成。秋葉会長は「関係機関および地域の皆さんの交通安全活動のたまものです。今後も記録を伸ばしていきたい」と決意を語りました。

3者合同防災訓練で連携強化

「蓬原地区3者合同総合防災訓練」は9月14日、中田中学校で実施され、同校生徒、さくら幼稚園児や地区住民が参加し、災害時に取るべき行動を確認しました。

防災訓練は、参加者の防災意識の向上と連携強化が目的。市消防署などの指導の下、消火訓練、煙道通過体験や炊き出し訓練を実施しました。沼倉義幸蓬原区長は「これからもこのような訓練を続け、生徒や園児たちと地区住民の交流も深めていきたい」と話していました。



中田

いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳

佐藤みつるさん
(豊里町・十五貫)
大正6年9月25日生まれ



みつるさんは米山町桜岡出身。18歳で夫賢次さんと結婚し、8人の子に恵まれました。賢次さんが、50歳で亡くなった後、家業の農業を一人で切り盛りしました。「当時は大変だったけど、孫夫婦とひ孫に囲まれて、今が一番幸せだね」といっています。

長寿の秘訣は、大食いせず、消化のいいものをなんでも食べる。孫の睦実さんは「これからも元気で、長生きしてください」と話していました。



杵渕まつ子さん
(迫町・大浦)
大正6年9月30日生まれ

17歳で夫捷一郎さんと結婚。当時は開墾ブームで、来る日も来る日も木の根を掘り起こして、田や畑を整備し、現在の杵渕家の基礎を築きました。

明るい性格で、人付き合いが大好き。長寿の秘訣は「おしゃべりすること」が興味です。日記を付けるのが書き留めています。

「いつの間にか年を取ったねえ。でも、たった百歳」といっています。登米市の長寿を目指します。

鎌田きみゑさん
(南方町・峯)
大正6年9月30日生まれ



27歳のとき、病気で夫を亡くしたきみゑさん。家業の農業で、3人の子どもを育て上げました。今では孫5人、ひ孫7人、今年の6月には、やしゃこが生まれ、涙を流して喜びました。

長寿の秘訣は、なんでも食べること。歯が丈夫で餅が大好きです。最近ではデイサービスで、友達とレクリエーションをするのが楽しい。「たくさんの人に百歳を祝ってもらえてうれしい。ありがとうございます」と感謝していました。

Health

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

10月4日までの3歳6カ月健診で
むし歯のなかった子どもたち



阿部 咲良ちゃん (迫町中江) 岩澤 陽翔くん (迫町飯屋) 及川 唯ちゃん (迫町横丁) 菊地 琢磨くん (迫町鉄砲丁) 菊地 輝磨くん (迫町鉄砲丁)



木村 明ちゃん (迫町舟橋) 熊坂 陽菜ちゃん (迫町錦東) 近藤 慧亮くん (迫町平柳) 佐々木詩華ちゃん (迫町錦東) 佐々木隆大くん (迫町大瀬)



地紙 悠真くん (迫町大瀬西) 高橋 葵結ちゃん (迫町舟橋) 千葉 莉桜ちゃん (迫町的場) 福田 蒼介くん (迫町光丘東) 富士原唯乃ちゃん (迫町泥内)



藤原 玲奈ちゃん (迫町鉄砲丁) 佐久田陸叶くん (登米町岡谷地) 後藤 到ちゃん (東和町米川1区) 佐々木 蒼ちゃん (東和町米谷7区) 小野寺温大くん (中田町大泉)



佐藤あかりちゃん (中田町十文字) 佐藤 紗羽ちゃん (中田町長崎) 佐藤 碧柚ちゃん (中田町) 升田 真白ちゃん (中田町本町畑中) 石沢恵士郎くん (豊里町下町)



佐藤 繁哩くん (豊里町十五貫) 佐藤ひなのちゃん (豊里町浦軒) 鈴木 忍奈ちゃん (米山町十日町) 畑山 眺雅くん (米山町山吉田) 畑山 瑠雅くん (米山町山吉田)



遠藤穂乃香ちゃん (南方町北本郷) 及川 未翔ちゃん (南方町大森) 佐瀬 陽南ちゃん (南方町須崎) 鈴木 悠翔くん (南方町新高石)

むし歯がなかった子は、市内9地区で42人中34人でした

Books

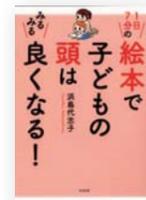
11月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は登米図書館です

一般向け

PICKUP-04 1日7分の絵本で 子どもの頭はみるみる良くなる!



浜島 代志子/著
小学校前の6歳までは、脳がグングン成長する黄金期。絵本の読み聞かせて、子どもの頭と心を育てましょう。読み聞かせたい絵本リストも掲載。

PICKUP-05 安全な食材は自分でえらぶ



野本 健司/著
安全な食生活を目指すために今すぐできることは、知識を持って自分の目線で食材を選ぶこと。身体を整え、豊かな暮らしを手に入れるために選ぶ食材とは。

PICKUP-06 散り行く花



伽古屋 圭市/著
罪を犯した女性たちの前に現れたのは、美人画で有名な人気絵師。絵師は女性たちにモデルを頼む一方、幾重にも隠された罪に巧みに迫っていく。

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

子ども向け

PICKUP-01 ひらめき!おもしろ! なぞなぞ大百科



なぞなぞ研究所/編著
なぞなぞは連想ゲーム。面白いなぞなぞがたっぷり1350問あります。定番以外にも、間違い探しやありなしクイズなど、頭がよくなる楽しい問題が満載。

PICKUP-02 友だちに話したくなる 地図のヒミツ



田代 博/監修
小学校でも習う地図のことが、基本から最新知識まで、なんでもよく分かります。紙だけでなく、スマートフォンやパソコンなどで、地図の世界が広がっていきます。

PICKUP-03 いらないねこ



ヒグチ ユウコ/絵・文
絵本「せかいいちのねこ」に続く、新作。捨てられた子猫を、お父さんになって愛情いっぱい育てる「ニャンコ」と、温かく見守る優しい猫たちの物語。

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

迫図書館・中田図書室の雑誌を無料で差し上げます

迫図書館と中田図書室は、知識や教養、文化の向上や資源を有効活用するため、閲覧期間が過ぎた雑誌を無料で提供します。提供する雑誌は、料理、手芸、ライフスタイル情報誌などです。

【開催期間】10月27日(金)、28日(土)
午前11時～午後2時
【場所】中田生涯学習センター(2階学習室)
【対象資料】約600冊(主に平成27年4月から平成28年3月発行の雑誌)
【提供冊数】1人5冊まで(雑誌を持ち帰る袋をご持参ください)
【問い合わせ】迫図書館 ☎0220(22)9820



■開館時間 午前9時～午後5時
■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
■問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書室 ☎34-8081

This Month Pick Up Hot Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half Century

One's Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

粕谷 映斗さん

かすや・あきと 中田中3年
中田町・籠壇

夢に向かって

僕の将来の夢は、プロ野球選手になることです。野球は二人の兄に憧れて始め、今では僕の生活の一部となっています。練習を続けていくうちに、勇気や感動を与えてくれるすばらしいスポーツだと実感しました。つらい練習をやり切った時の達成感や仲間と勝利の喜びを分かち合えた時の一体感を味わい、より高いところで挑戦したいと思うようになりました。今は宮城県選抜チームの一員として、目標である「日本一」に向けて、仲間と共に練習に励んでいます。

将来は、必ずプロ野球選手になり、今まで背中を押してくれ、支えてくれた家族や先生、応援してくれた皆さんに恩返ししていきたいです。野球の技術だけでなく、周囲から信頼され、応援してもらえる選手になれるよう、感謝の気持ちを忘れずに日々精進していきます。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

佐々木翔太さん(23)

ささき・しょうた
津山町・横山4区

- ★身長と血液型 190センチでB型です。
- ★現在は 南方町のマルニ食品で働いています。製造業務で、生麺の工程管理を担当しています。就職のきっかけは、食べることが好きで、食べ物に関わる仕事をしたいと思ったから。マルニ食品は、募集広告を見た後、業務内容などを見て決めました。現在は、工程リーダーを任され、東北各地の人気店監修の生ラーメンを作っています。麺やスープが違うので、品質管理のチェックに気を遣っています。仕事面では細かい部分に気を抜けません、職場環境は良く、楽しく働いています。
- ★自分の性格 おとなしい方だと思います。会話も自分が話すより、聴き手に回ることが多いです。
- ★趣味は 映画・DVD鑑賞や読書です。映画は、邦画を中心に月3本見ます。読書はファンタジーな物語が好きですね。
- ★理想の女性像 なんでもおいしそうに食べる人がいいですね。見ていて気持ちがいいので。口下手なので、話しかけてもらえると楽ですね。
- ★休日は インドア派なので、家にいることが多いです。たまに、勉強のため職場の仲間とラーメンを食べに遠出することもあります。
- ★今やってみたいこと おいしいもの巡りに、友人と大阪など関西方面に遠出してみたいですね。
- ★登米市について一言 市民同士の近所づきあいがあるいいまちですね。新鮮な食材が、豊富などころも自慢です。



Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



ちかな
千葉 知香奈ちゃん(1)
2016年10月13日生まれ
豊里町・仲町
直樹さんの長女

とても活発で、公園で遊ぶことが大好きです。たくさん食べて、元気に遊んで、すくすく大きくな～れ!

寝返りができるようになり、部屋の中をゴロゴロ。たくさん動いて、たくさん食べて早く大きくなってねー!



りん
伊藤 凜ちゃん(10カ月)
2016年12月4日生まれ
豊里町・東二ツ屋
了さんの長女

～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。電子申請 QR コード
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください。登米市電子申請サービスから応募することもできます。
＜応募先＞総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1
Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp
電子申請: <https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>





小野 史郎さん(73)
まつ子さん(73)
中田町・浅水新田
1965(昭和40)年12月入籍

譲り合いの気持ちが大切だね

★2人のなれ初めは
【史郎】お互い、志津川町(現南三陸町)のチリ地震の津波工事現場で働いてた。俺は高校卒業後、住み込みで、妻は戸倉が自宅だったんだね。
【まつ子】土建業だから、土日関係なく働いて、雨降った日がお休みだったのね。休みになると映画館に、みんな行っただの。そのうちに、まず自然とね笑)。
★お互いの第一印象は
【史郎】健康そうで農家に向いてるなど思ったね(笑)。
【まつ子】温厚で静かな人だと思っただね。
★結婚当時の思い出は
【まつ子】ゆいっここで田植したんだけど、植える人のスピードが違うのね。要領つかめなくて、大変だったね。
★現在の楽しみは
【史郎】仕事忘れてつしや、ゆっくり県外歩いて見たいね。
【まつ子】紅葉とか、互市には毎年行ってるね。
★夫婦円満のコツは
【史郎】仕事のことで見解が合わねえことがたまにあるけど、譲り合うことだね。それと、家族でお互いあいさつは、あだりまえだね。
★これからやりたいこと
【二人】京都や日本海のカニを食べに、歩いてみだいな。

One's Home

ふるさとへの思い

「ふるさととは遠きにありて思ふもの」

在京東和会が開催する「東和のつどい」の世話人が集まった時のこと。NHK連続テレビ小説「ひよっこ」の話になりました。東京五輪前後を舞台にした物語で、その姿が自分たちと重なり、盛り上がりました。
「夜行列車で上野駅へ。汽車の煙のすすでワイシャツが黒くなった。でも、石炭の匂いは心地よかった」多くの女性は、静岡の紡績工場に就職。読めない地名がたくさんあったり、乗り換え回数も多かったり、帰省も一苦労。簡単に帰れなかったね」など、話は尽きません。当日来られない人に、手紙での参加をお願いしました。

佐藤 憲七さん(70)

東京みやぎ東和会事務局長
市在京町人会連絡協議会委員
東和町(米川第6区)出身



その一部を紹介します。
日さん。「来年、80歳を迎えます。19歳の時、パン屋で働きはじめ、周りには集団就職者がたくさんいました。70歳の時、福島県で同級会を開催。今では「元気で頑張っているか」が同級生の合言葉。
Sさん。「88歳の誕生日に、会からのお便りが届きました。子ども、孫とその連れ合い、さらにひ孫と盛大に祝ってもらいました。先の大戦の戦渦をくぐり抜けて、尊い命の犠牲のもとに生かされています」
Aさん。「68年3月に上京しました。荷物は布団と柳こうりに入ったわずかな着替えと生活用品だけ。上京して、都内の駅に降りたとき、ジンチョウゲの香りが漂っていました。あれから50年、柳こうりは捨てられず、子どもの保育園の連絡帳などがびっしり詰まっています。「ジンチョウゲ」と「柳こうり」は、東京暮らしの原点です」
室生犀星の詩「ふるさとは遠きにありて思ふもの。そして悲しくうたふもの」を寄せてくれた人もいます。
東京みやぎ東和会は、多くの仲間を支えられ活動しています。

おらほの産直

豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」



「旬の野菜、切り花、漬物、日替わりお弁当や手作り和菓子など数多く商品を取りそろえています」と話すスタッフの皆さん

今月は、豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」の志賀元一組合長に話を伺いました。
Q「産直がんばる館」の特徴などについて教えてください
本市の南の玄関口に位置する「産直がんばる館」は、特産品や工芸品などを数多く展示、販売しています。また、JR気仙沼線「陸前豊里駅」の駅舎内にあるので、JRの乗車券や特急券、新幹線などの指定席も購入できます。
Q今の時期、おすすめ商品を教えてください
この季節は、豊里町産のト



真っ赤でおいしいそうなトマトがお出迎え

マトが出始めました。減農薬で栽培されているので、昔ながらの深い味と香りが味わえます。そのまま食べるのももちろん、寒い日には煮込み料理にも最高です。また、味が濃厚なナガイモ、ヤーコンや酢漬けができるショウガの根茎など、珍しいものも取りそろえています。
町内産の落花生も隠れた人



旬の野菜や地場産品が所狭しに並びます

気商品で、贈答用として喜ばれています。ぜひ、一度ご賞味ください。
【問い合わせ】道豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」
☎0225(76)6201

まちの文芸
俳句・川柳

作品募集!
●12月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、10月31日(火)までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句
御番所へ続く山道遠郭公
今年米稔り豊かに袋詰め
仕舞湯の窓を細目にきりぎりす
北上川の釣瓶落しや畑仕舞
経塚は松の風のみ秋薊
廃校の老松高し新松子
山荘の木立透かして十三夜

小野寺智子(迫)
菅原れい子(迫)
及川裕子(東和)
及川守男(東和)
小野寺和彦(東和)
春日悦子(東和)
村上君枝(東和)

寄せる波返す穂波の力かな
コンサート了えれば虫の二重奏
長雨に稲穂嘆きの頭垂れ
大虹の脚復興の浜あたり
片陰や久しき友の便り読む
木犀の香り居間にも座敷にも
秋天やグランドゴルフ熱戦す
恙無く齢いただき敬老日

五十嵐進太夫(中田)
石川敦子(中田)
小野寺夕へ子(中田)
黒田律子(中田)
今野ひろ子(豊里)
石崎よしの(米山)
佐竹恒子(津山)
高橋ちよの(津山)

情報場 Information

募集

大事な命を救うため 普通救命講習会を開催

【日時】11月19日(日)午前9時～正午
 【場所】消防防災センター
 【定員】30人(先着順)
 【申込期限】11月13日(月)
 【申込方法】消防署、各出張所にある受講申込書を提出いただくか、電話にてお申し込みください
 【問い合わせ】消防署救急係 ☎0220(22)2119
**基礎から楽しく学ぶ
手話教室受講生を募集**
 手話教室の受講生を募集します。
 【日時】①12月5日(火)②12月

**夜間納税相談窓口
(10月・11月分)**
 【日時】10月26日(木)
 11月30日(木)
 いずれも午後8時まで
 【場所】市役所迫庁舎(1階)
 総務部収納対策課
 【問い合わせ】
 総務部収納対策課(徴収対策係)
 ☎0220(22)2169

8日(金)③12月12日(火)④12月15日(金)⑤12月19日(火)午前9時30分～11時30分
 【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)
 【対象者】市内に在住、勤務し、障害福祉や手話に関心がある人
 【講師】市手話通訳相談員・ゲスト講師(聴覚障がい者)
 【内容】聴覚障がい者や手話についての理解、あいさつ、自己紹介、簡単な会話
 【募集人員】20人程度(定員になり次第締め切り)
 【受講料】無料
 【申込方法】電話、ファクシミリ(住所、氏名、電話番号、手話教室受講希望と明記の上、送信してください)
 【申込期限】11月27日(月)
 【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)

で知らせる製品もあります。ほとんどの製品は、電池の寿命が10年です。
【問い合わせ】
 ▼消防本部予防課(予防建築係)
 ☎0220(22)1900
 ▼消防署
 ☎0220(22)2119
 ▼東出張所
 ☎0220(53)3119
 ▼西出張所
 ☎0220(58)2119
 ▼南出張所
 ☎0225(76)4119
 ▼北出張所
 ☎0228(34)2119
 ▼津山出張所
 ☎0225(68)3119

住宅入居者を募集

募集する住宅

定住促進住宅
 豊里定住促進住宅 1号棟403号室(4階)
 (豊里町小口前185番地4)
 ▶ 募集戸数=1戸(3DK)
 ▶ 家賃月額=2万7500円
 ▶ 駐車場利用は1台まで

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります
 ※駐車場利用は、別途1台2千円かかります
 ※東和定住促進住宅も随時入居者を募集しています
 ※詳しくは、建設部住宅都市整備課までお問い合わせください
【申込期限】11月2日(木)※期限厳守
【申し込み】各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)※郵送不可
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
 ☎0220(34)2316

☎0220(58)5552
 ☎0220(58)2375

登米地域事務所 自衛官候補生を募集

【募集種目】自衛官候補生
 【応募資格】日本国籍を持つ18歳以上27歳未満の人
 【受付期間】11月24日(金)まで
 【試験期日】12月2日(土)
 ※詳しくは、登米地域事務所までお問い合わせください。
【問い合わせ】自衛隊宮城地方協力本部登米地域事務所
 ☎0220(34)2244

新しい出会いを探しに 市結婚活動支援事業

冬めぐり・ぽかぽかご縁
【日時】12月3日(日)
【第3回自分磨きセミナー】
 「新しい年をふたりで迎える正月飾り」▼午前10時30分(受付時間▼午前10時)／講師 小野寺俊氏(一級フラワー装飾技能士)
【第3回出会いイベント】「冬めぐり・ぽかぽかご縁交流会」
 ▼正午 ぽかぽかご縁・ランチタイム▼午後1時 1対1コミュニケーションタイム冬めぐり・交流会
【場所】ホテルサンシャイン佐

がん患者と家族の集い ホットサロンとめ

がん患者や、その家族などが気楽に集い、お茶や会話を楽しみながら、生活の工夫などを語り合える「ホットサロンとめ」を開催しています。
 時間内の入室、退室は自由ですので、お気軽にご参加ください。
【日時】▼11月13日(月)▼12月9日(土)▼1月8日(月・祝)
 ▼2月12日(月・祝)▼3月12日(月)午後1時30分～3時
【場所】迫にぎわいセンター
【参加費】100円(お茶代)
【問い合わせ】ホットサロンとめ(代表 鈴木)／受付時間 午前9時～午後4時
 ☎070(201)0928

11月は労働保険適用 促進強化月間です

労働者を1人でも雇っている事業主は、労働保険に加入する義務があります。労働保険の加入手続きをしていない事業主は、速やかに労働基準監督署や公共職業安定所にご相談ください。
【問い合わせ】
 ▼瀬峰労働基準監督署
 ☎0228(38)3131

沼
【対象者】25～40歳の独身男女(セミナー参加必須)
【定員】男女各15人(申込多数の場合は、市内在住の人を優先します)
【参加費】男性 4500円、女性 2500円(食事・材料費含む)
【申込締切】11月22日(水)午後6時
【申し込み・問い合わせ】NP
 O法人ハピふるネット
 ☎070(5474)4683

お知らせ
 11月9～15日は、秋の火災予防運動期間です。ストーブなどの暖房器具を使用する機会が増え、空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季を迎えます。火災予防に対する意識をより高め、火災の発生を防ぎましょう。
【重点目標】
 ①住宅防火対策の推進
 ②放火・火災予防対策の推進
 ③不特定多数の人が出入りする建物などの防火安全対策の徹底

空気が乾燥する季節 火災予防に対する意識を

手話や筆談など、安心できるコミュニケーション手段で対応します。事前の申し込みは不要ですので、気軽にお越しください。
【日時・内容】11月7日(火)
①「魅力再発見！登米のひみつ(歴史講和)」午前10時30分～正午／市内にある国、県、市指定の文化財について、各町域の歴史・文化などを交えてお話しします
【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)
【対象者】市内在住の聴覚や言語などに障がいがある人、その家族、支援者ほか障がい福祉に興味のある人
【問い合わせ】
 ▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
 ☎022(393)5501
 FAX 022(393)5502
 ▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
 ☎0220(58)5552
 FAX 0220(58)2375

聴覚障がい者支援 みみサポサロンを開催

追公共職業安定所
 ☎0220(22)8609

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・イト 登米中田店

毎月8のつく日
8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで
ポイント5倍

暖房用品各種
天量入荷しました!!

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告

ウジエスパーさん
マツモトキヨシさん
葉玉堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校

ヨークタウン内
ダイユー・イト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒ヶ原400
TEL 0220-23-9433
営業時間 9時30分～8時

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・イト

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
 太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 **五島電機**

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
 TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
 熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマネン 【関連企業】
 ■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■熊谷オウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畠田 120 番 1
 TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
 http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

登米祝祭劇場 11月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1 ㊦ ～ 5 ㊦	●第19回登米市美術協会展 【時間】午前9時30分～午後5時 (5日は午後3時まで) 【会場】小ホール 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
3 ㊦ (祝)	●劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル体験会 【時間】午後6時 【会場】練習室1 【参加料】無料(要申込)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
5 ㊦	●はさま吹奏楽団 第32回定期演奏会 まちの音楽会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】500円(小学生以下無料)	はさま吹奏楽団 ☎ 090(8610)4461
12 ㊦	●第13回ときめき市民コンサート 【開演】午前1時30分 【会場】大ホール 【入場料】1000円 高校生以下無料(要整理券)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
19 ㊦	●浅太郎特別公演チャリティーショー 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1階指定2500円、2階自由2000円	同実行委員会 ☎ 090(3983)3753
23 ㊦ (祝)	●第17回みやぎ長持唄全国大会 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料	同実行委員会 ☎ 080(9258)1141
24 ㊦ 25 ㊦	●劇団どんちょうの会 第60回演劇公演「水平線の歩き方」 【開演】24日：午後7時 25日：①午後2時、②午後7時 【会場】小ホール 【入場料】1500円、高校生以下500円	劇団どんちょうの会 ☎ 0220(34)2338
26 ㊦	●2017芸術祭 芸能発表の部 【開演】午前9時30分 【会場】大ホール 【入場料】500円	迫文化協会 ☎ 080(4512)5900
29 ㊦	●第9回市民ふれあいコンサート 【開演】午後6時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	登米法人会 ☎ 0220(22)6617

※11月の休館日は、6日、13日、20日、27日です
※入場料は前売り価格です

**抗がん剤治療者のために
タオル帽子を作成**

岩手ホスピスの会が、抗がん剤治療で脱毛した人のために考えた帽子を一緒に作ってみませんか。フェイスタオル1枚で簡単に作れます。

【日時】▼11月9日(木)▼12月14日(木)▼1月11日(木)▼2月8日(木)▼3月8日(木)午後1時30分(2時間程度)
【場所】登米市民病院地域医療連携センター(2階がん相談支援室)
【参加費】千円(型紙代など)
【問い合わせ】登米市民病院地域医療連携室
☎ 0220(22)5511

危険な薬物は「買わない、使わない、関わらない」

11月30日までの期間、麻薬・覚せい剤乱用防止運動を実施しています。
違法薬物の使用は、時には死に至る場合もあります。薬物乱用は本人だけでなく、家族や友人も不幸にします。家庭や地域で「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に、薬物乱用を撲滅しましょう。
【問い合わせ】登米地区薬物乱用防止指導員協議会(事務局)

登米保健所内
☎ 0220(22)6120

**歴史博物館企画展
「政宗と登米地方」**

仙台藩初代藩主伊達政宗の生誕から450年を迎えることを記念し、企画展を開催します。
【日時】▼前期 10月28日(土)～12月10日(日)▼後期 11月6日(土)～1月28日(日)▼休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日)、全館休館期間・年末年始 12月15日(金)～1月3日(水)
※前期、後期で一部資料の入れ替えがあります。
【場所】市歴史博物館(企画展示室)
【入館料】無料
【関連企画】
●展示解説
▼日時 11月3日(金・祝) / 1月8日(月・祝) 午前11時～11時30分▼場所 市歴史博物館(企画展示室)▼参加費 無料(申し込み不要)
●佐沼史跡巡り 葛西・大崎一揆の激戦地・佐沼を歩く
▼日時 11月26日(日) 午前10時～11時30分▼参加費 無料

ねんきんだより

11月30日は「年金の日」
未来の生活設計を考えよう
厚生労働省では、国民一人一人が高齢期の生活設計に思いを巡らす日として、毎年11月30日(いいみらい)を「年金の日」としました。
この機会に、ねんきん定期便やねんきんネット、自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。
ねんきんネットでは、いつ

でも年金記録を確認できるほか、年金受給見込額について、さまざまな試算をすることが出来ます。詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、古川年金事務所までお問い合わせください。
【問い合わせ】
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166
▼古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
▼ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル
☎ 0570(058)555

●記念講演会

▼「伊達政宗生誕450年を記して」講師 伊達宗弘氏(登米伊達家16代当主)▼日時 12月10日(日)午後2時～3時30分▼場所 ときめき観光物産センター 遠山之里
●刀剣解説会・相談会
▼日時 11月12日(日) / 解説会 午後1時～1時30分 / 相談会 午後1時30分～3時
▼場所 登米懐古館
【問い合わせ】ときめき振興公社
☎ 0220(22)5566

仕事と生活の両立を 企業セミナーを開催

ワーク・ライフ・バランス企業セミナーを開催します。
【日時】11月17日(金) 午後2時～4時
【場所】中田農村環境改善センター
【講師】萩原なつ子氏(立教大学社会学部・大学院21世紀社会デザイン研究科教授)
【対象】企業の従業員、市内各種団体・行政関係者、内容に

興味・関心のある人 【参加費】無料

【申し込み】総合支所、公民館にある申込書をファクシミリで送付いただくか、電話にてお申し込みください
【申込締切】11月13日(月)
【定員】100人(定員になり次第締め切り)
【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
☎ 0220(22)2173
FAX 0220(22)9164

カスリン台風襲来時の 佐沼地区体験発表会

未曾有の大災害をもたらした、1947年のカスリン台風から今年で70年目。当時の佐沼地区をテーマに、体験発表会を開催します。
【日時】11月23日(木・祝) 午前10時
【場所】迫公民館(2階大会議室)
【問い合わせ】迫公民館
☎ 0220(22)7324

登米懐古館企画展「政宗の懐刀白石宗実と宗直」

【日時】11月19日(日) まで / 午前9時～午後4時30分
【場所】登米懐古館
【展示内容】登米市重要刀剣・太刀(備前長船恒弘)▼白石家戦陣略記▼大坂冬の陣・夏の陣、陣旗・馬印・千利休書状ほか
【関連企画】

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイダ 本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営) / 〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目18-1 泉ネットワーク・7ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社 / 〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報のために有料広告を掲載しています。

株式会社 **刺蒸くまがい** ...働く会社... 法事・宴会 広告
中田中学校通り **0220-34-5002**
葬儀からご法要までの一環システム
登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)
24時間受付 0220-34-4856(代表)

11月の納税

固定資産税 **4期**
国民健康保険税 **6期**
介護保険料 **6期**
後期高齢者保険料 **5期**
 忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で
納期限 / 11月30日(木)

登米市の人口・世帯数

(平成29年9月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,613	10,136	10,730	20,866 (▲15)
登米	1,806	2,348	2,572	4,920 (▲7)
東和	2,399	3,216	3,337	6,553 (▲11)
中田	5,086	7,738	8,103	15,841 (8)
豊里	2,152	3,324	3,380	6,704 (1)
米山	2,816	4,536	4,731	9,267 (▲5)
石越	1,594	2,486	2,507	4,993 (▲7)
南方	2,669	4,261	4,473	8,734 (6)
津山	1,184	1,619	1,783	3,402 (▲8)
合計	27,319	39,664	41,616	81,280 (▲38)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成29年9月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H29	H28	増減数
人身事故発生件数	140件	197件	▲57件
死者数	2人	0人	2人
負傷者数	184人	248人	▲64人
物損事故発生件数	1,131件	1,164件	▲33件

※平成29年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

秋から冬にかけて、日が短くなり、あつという間に暗くなります。車の運転中に薄暗くなると、無意識にスピードを出し過ぎてしまったり、視界が悪くなり、危険察知が遅れたりします。ヘッドライトを早めに点灯し、安全運転を心掛けましょう。自転車を利用される人は、確実にライトを点灯し、周囲から姿が見えるようにし、事故防止に努めましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成29年10月10日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	曇り
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.05	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

登米総合産業高 後期学校公開週間

地域の皆さんに本校の教育活動を公開します。

【日時】10月30日(月)～11月2日(木)午前9時～午後3時20分

【場所】登米総合産業高等学校
【問い合わせ】登米総合産業高等学校(担当 高橋・熱海)
☎ 0220(34)4666

石巻専修大学公開 講演会 in 登米を開催

地域産業の活性化や人材の育成・技術などの調査研究について、本市と連携協定を締結している石巻専修大学から講師を迎え、公開講演会を開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

【日時】11月17日(金)午後6時30分～8時(受付時間 午後6時～)

【場所】中田農村環境改善センター(1階多目的ホール)

【演題】「農山村を歩く・見る・知る」

【講師】佐藤利明氏(人間学部人間文化学科教授)

【対象】高校生以上の市民

【参加費】無料

【申込方法】氏名、電話番号、

相 談

障がい者の自立に向けて しごと相談を開設

【日時】11月28日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所

30分

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所
☎ 0229(23)1200

暮らし、仕事などの悩み 相談に応じます

「生活に困っている」「頼れる人がいない」などの悩み、心配ごとを相談してみませんか。専門的知識を持つ支援員が、問題を整理し、解決方法を一緒に考えます。相談無料、秘密は厳守します。なお、出張相談は事前に予約が必要です。

出張相談日程・場所

開催日	時間	場所
11月14日(火)	9:30～11:30	津山老人福祉センター
	13:30～15:30	豊里公民館
11月28日(火)	9:30～11:30	登米公民館
	13:30～15:30	錦織公民館

【時間】午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)

【場所】くらし・しごと相談センターともまち登米(迫町佐沼字中江三丁目9番地8)

【予約・問い合わせ】くらし・しごと相談センターともまち登米
☎ 0220(23)9963
☎ 0220(23)9964

情報広場

登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

【相談担当・申し込み・問い合わせ】

▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011
☎ 0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
☎ 0220(58)2375

認知症相談 精神科医が応じます

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「元気がなく、何もやるうとしなくなった」「ちよつと気になるけど、どうしていいかわからない」「病院に連れて行きたいけど、本人が行きたくないと言っている」などの気になることや困っていることがあります。精神科医が相談に応じます。事前に予約が必要です。各地域包括支援センターまでご連絡ください。

【日時】11月24日(金)午後1時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

連絡先

▼迫地域包括支援センター
☎ 0220(22)1152

▼中田・石越地域包括支援センター
☎ 0220(34)7611

▼石越分室
☎ 0228(34)4151

▼東和・登米地域包括支援センター
☎ 0220(53)4811

▼登米分室
☎ 0220(52)5090

▼米山・南方地域包括支援センター
☎ 0220(29)5821

▼南方分室
☎ 0220(58)4311

▼津山・豊里地域包括支援センター
☎ 0225(68)3780

▼豊里分室
☎ 0225(76)4811

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(長寿社会係)
☎ 0220(58)5551

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】11月10日(金)、11月24日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】10日 柳沢勝一(司法

女性に対する暴力 一人で悩まず相談を

11月12・25日は、女性に対する暴力をなくす運動期間です。夫やパートナーからの暴力、暴言、性犯罪、売買春、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為などは、女性の人権を著しく侵害し、決して許される行為ではありません。

男女が互いの人権を尊重し合い、対等な関係が築けるよう、男女間のあらゆる暴力を根絶しましょう。相談することで、一人では気付かなかった解決方法が見つかるかもしれません。まずはご相談ください。

養育費や親権などの 特別無料相談を実施

母子・父子が抱える養育費や親権などの課題解決のため、弁護士が無料で相談に応じます。希望される場合は、事前に予約が必要です。

【日時】11月21日(火) / 2月20日(火)午後1時～2時

【場所】登米保健所(相談室)

【予約・問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)

「法の日」記念行事 司法書士無料法律相談

「法の日」記念行事として、司法書士無料法律相談を開設します。登記全般、相続、債務整理、成年後見、裁判手続きなどの相談に応じます。

【日時】10月27日(金)午前9時～正午

【場所】迫公民館

【問い合わせ】宮城県司法書士会(登米支部長 佐竹孝行)
☎ 0220(22)8059

年金相談に応じます 年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。

※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】11月22日(水)午前9時30分～正午、午後1時～3時

子どもの命を守る 児童虐待防止推進月間

11月は、児童虐待防止推進月間です。虐待が疑われる子どもを見つけたとき、出産・子育てに悩んだときなど、相談窓口までご相談ください。連絡先や相談内容に関する秘密は守られます。

【平成29年度標語】「いちはやく知らせる勇気つなぐ声」

【相談窓口・問い合わせ】▼福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)
☎ 0220(58)5562
▼東部児童相談所
☎ 0225(95)1121

市内放射線の測定結果

測定日:平成29年10月10日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	曇り
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.05	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

中総体
新人戦
2017

頂点へ

「平成29年度登米市中学校新人総合体育大会」は9月30日～10月1日、「平成29年度登米市中学校駅伝競走大会」は9月7日にそれぞれ開かれ、各種目で熱戦が繰り広げられた。各種目で上位入賞した個人、団体は、10月に県内各地で開催される県大会に出場する(一部種目はブロック大会を経る)。結果は次の通り。



新人総合体育大会

【団体の部】

- 野球
 - ①中田②津山③佐沼③豊里
- ソフトボール
 - ▼女子①佐沼②中田③米山・南方合同
- バレーボール
 - ▼男子①津山
 - ▼女子①佐沼②新田③東和③米山
- バスケットボール
 - ▼男子①中田②米山③石越③豊里
 - ▼女子①登米②佐沼③中田③米山
- ソフトテニス
 - ▼男子①南方②佐沼③中田
 - ▼女子①南方②新田③登米③佐沼
- 卓球
 - ▼男子①中田②佐沼③米山③東和
 - ▼女子①南方②東和③中田
- サッカー
 - ①中田②登米③南方
- バドミントン
 - ▼男子①東和②中田③佐沼
 - ▼女子①東和②南方③中田
- 柔道
 - ▼男子①豊里②米山③南方
 - ▼女子①佐沼②南方③豊里
- 剣道
 - ▼男子①中田②新田③佐沼③南方
 - ▼女子①中田②新田
- 【個人の部】
 - ソフトテニス
 - ▼男子①高橋明輝、後藤千葵(南方)②松野直季、早坂向矢(中田)③高橋溪昌、千葉匠(南方)④猪股悠代、後藤蓮(東和)
 - ▼女子①白鳥和、小野寺咲乃(南方)②佐々木麻凜、菅原風華(南方)③佐々木愛、佐藤萌(中田)④千葉愛菜、鈴木琉月(登米)
 - 卓球
 - ▼男子①角田陽翔(佐沼)②佐々木翔成(中田)③鈴木雅人(佐沼)④佐藤隼斗(中田)
 - ▼女子①佐々木百花(南方)
 - 柔道
 - ▼48kg級①佐々木希峰(中田)②北浦楓(佐沼)③佐藤涼(中田)
 - ▼48kg超級①堀内理央(佐沼)②佐藤心奈(佐沼)③佐々木歩美(南方)
 - 剣道
 - ▼1年男子①戸田陸斗(中田)②鈴木貫太(中田)③佐藤大翔(新田)④渡部凌空(新田)
 - ▼2年男子①工藤惟仁(石越)②小諸翼(中田)③阿部太陽(佐沼)④八木沼瑞季(石越)
 - ▼1年女子①小野寺若菜(中田)②白石さくら(新田)③及川星空(佐沼)
 - ▼2年女子①佐竹莉菜(佐沼)②山内瑠夏(中田)③安倍朋香(中田)④小野寺真生(南方)



- ②新田朋華(南方)③後藤優奈(東和)④伊藤美空(東和)
- バドミントン(ダブルス)
 - ▼男子①佐々木蒼空、千葉碧惟(東和)②堀田登夢、堀田翔夢(中田)③佐藤智哉、鈴木拓翔(中田)④佐藤竜輝、渡邊翔(佐沼)
 - ▼女子①及川玲奈、日下綾乃(南方)②岩淵里菜、小野寺舞美(中田)③千葉優花、菊池凜(中田)④三浦希望、織田凜(中田)

- 柔道
 - ▼男子
 - ▼50kg級①浅野裕斗(豊里)②佐藤篤希(南方)③山田涼太(中田)
 - ▼55kg級①千葉元喜(豊里)②菊澤朋柔(中田)③佐々木悠騎(南方)
 - ▼66kg級①加藤颯(米山)②鈴木大雅(南方)③渡邊亮介(豊里)
 - ▼女子
 - ▼81kg級①阿部星哉(豊里)②佐藤渉太(米山)③岩淵友哉(米山)
 - ▼81kg超級①佐藤圭人(豊里)②中澤羽琉(豊里)③佐藤拓弥(中田)

駅伝競走大会



- 男子の部
 - ①中田A = 1時間2分21秒 = ②新田A③東和A
- 女子の部
 - ①佐沼A = 48分5秒 = ②米山A③津山A
- 男子区間
 - (1区)①松井悠真(佐沼A)9分27秒
 - ②佐々木瑠唯(中田A)③菅原夕雅(津山A)
 - (2区)①成尾里楠(新田A)10分29秒
 - ②熊谷圭真(中田A)③永浦暖人(豊里A)
 - (3区)①三浦颯太(東和A)10分34秒
 - ②名生倫(新田A)③白石元太(中田A)
 - (4区)①狩野汰登(中田A)8分24秒
 - ②小野響也(石越A)③佐々木歩夢(中田B)
 - (5区)①佐藤魁星(米山A)11分2秒
 - ②及川正貴(中田A)③千葉勇大(新田A)
 - (6区)①菅原建(東和A)11分12秒
 - ②岩淵竜雅(米山A)③湖絃(中田A)

- 女子区間
 - (1区)①内海菜羽(中田A)10分43秒
 - ②菊地咲(津山A)③及川優(南方A)
 - (2区)①大田沙織(佐沼A)7分42秒
 - ②高嶋郁花(米山A)③遠藤愛莉(津山A)
 - (3区)①浅野美咲(佐沼A)8分8秒
 - ②千葉由香子(米山A)③星名凜花(石越A)
 - (4区)①尾形樹(佐沼A)8分16秒
 - ②佐藤愛莉(登米A)③高橋ひなた(豊里A)
 - (5区)①唐橋あんじ(東和A)11分59秒
 - ②工藤凜々花(佐沼A)③門馬侑里(南方A)

創造の翼を広げて

市内の小中高生を中心に活動するミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」の第15回記念ミュージカル公演「ビートオブタイム〜不思議な転校生とぼくらの時間〜」(市、市教育委員会、公益財団法人登米文化振興財団主催)は9月9、10の両日、登米祝祭劇場で開かれ、詰め掛けた大勢の観客を魅了した。



「劇団ドリーム☆キッズ」の公演が、今回で15回の節目を迎えた。団員は市内と近隣市町の小中高生で構成され、今回の公演には団員以外の準キャストを含め、38人が出演している。

運営や広報、舞台道具や衣装の製作など、ほとんどの役割を保護者や地域のボランティアが担う。年1回の公演に向けて、子どもと大人が1年がかりで準備をしてきた。

5月に脚本が完成し、オーディションをしてキャストが決まった。演劇集団「おむらいすファクトリー」を主宰する渡部三妙子さんのオリジナル。登米市をモチーフにした町で、忙しい日常に振り回されながらも、自分の時間を取り戻す子どもたちが描かれている。

団員は本番に向け、夏休みを返上して練習を積み重ねた。セリフ、動きや歌詞など、覚えることは数え切れない。思い通りの演技ができず、悩んだ団員も少なくない。それでも「つらいと思ったことはありませんでした。ミュージカルの楽しさと、笑って話せる仲間がいつもいたから」と団員たち。重圧を乗り越え、見事な成果を披露、舞台は大成

功のうちに幕を閉じた。

舞台はキャストだけでは成り立たない。団員たちは「スタッフや、活動の場を作ってくれた市民や財団があるから、ミュージカルができる」と話す。舞台は、役者と裏方の思いと力が一つになった時に成功する。ドリーム☆キッズは15回の公演を続け、年々レベルアップ。演者としても、人としても成長している。劇団、支援者、財団という羽が一つになった「文化創造の翼」は、これからも羽ばたき続ける。

文化祭の台本を書いていたみどりに話し掛ける転校生のももこ。2人は劇を成功させるため、クラスメートたちに参加を呼び掛ける。2役者をメークする団員OG。裏で支える人がいなければ舞台は成立しない。人間の平和を守るドリーム・レンジャーと海の女神モモザン。台風が呑み込まれたところで、みどりが作るストーリーは止まっていた。1人で何役もこなすキャスト。かなたの影だったミスターXに寄り添う中学生になったドリーム・レンジャー。感動のクライマックス。取り戻した時間の花がステージに舞い散る。

あらすじ

明日から夏休みが始まるというのに、水の里中学校2年2組に転校生がやってきた。彼女の名前は、夢風ももこ。不思議な女の子だ。ももこといると、みんなほっとする。イライラしている子も寂しい子も、一緒にいるだけで笑顔に



Negoro Ami

「みどり」を演じた根来 亜未さん
(佐沼中3年 追町錦西)

自分らしき演技に

「みどり」の性格や行動が私と似ていたから、勝手に役にイメージを固め、悩んだことも。本番では自分らしさを出し、気持ちをお客さんに届けられたと感じています。今後もドリーム☆キッズ一員として活動し続けます。

大切な仲間へ感謝

高校合格のご褒美に、ドリーム☆キッズに2年前入団。大好きな演技やダンスで壁にぶつかったとき、乗り越えられたのは、仲間のおかげです。進路の関係で、今回が最後の舞台。自信を持って演技することができました。

「ももこ」を演じた後藤 美月さん
(志津川高3年 南三陸町戸倉)



Goto Mizuki

Interview



Nasano Kumi / Kou

那須野 公美さん / 煌くん
石巻市蛇田
一人一人の力量の高さを感じました。たくさん練習を積み重ねてきたのが伝わり、キャストの輝いた表情でこちらも笑顔に。すてきな公演と時間をありがとうございました。



Endo Masayo / Ami

遠藤 真世さん / 愛実ちゃん
追町大網東
歌も演技もとても上手で、感動しました。暗い場所が苦手な娘も、夢中でステージにきげ付け。エンディングで、キャストが涙を流しながら歌っていたのが印象的でした。

なった。子どもたちとももこの夢のような夏が始まってすぐ、灰色の影が楽しく大切な「時間」を奪っていく。部活や習い事で忙しい子どもたちも、自分の時間を取り戻すために立ち上がる。登米の豊かな大地に見守られながら、大切な時間を取り戻す物語。

ときめき人

Tokimeki bito

真心込めた、音を届けていく



ボランティアグループ
「ハートウェーブ」

「『声の広報ありがとう』と言われることがあります。これが活動の原動力」と話す一同。

ボランティアグループ「ハートウェーブ」は「広報とめ」と「とめし社協だより」を音声データにした「声の広報」を制作している。「声の広報」は、市と市社会福祉協議会ホームページに掲載されているほか、市社会福祉協議会を通じて、希望する視覚障害者に毎月届けられている。

取り組みのきっかけは1998年、朗読グループで活動していた田口浩子さん(故人)に当時の迫町長が「声の広報を作ってほしい」と依頼したこと。田口さんの声掛けにより、協力者の輪が広がり、現在市内60、70代の女性17人がハートウェーブに所属し、声の広報を制作している。

声の広報は、聞き手のことを考え、80分のCD

1枚に収録、「1枚であれば手軽」と、女性ならではの細やかな配慮がなされている。

「作り手の思いやメッセージをしっかりと届けたい」と、特集や人物紹介などは、しっかりと読み込んでから収録に入る。朗読は、心地よく聞いてもらいたい、間の取り方や口調が強くなるよう注意。収録後は、パソコンの専用ソフトを使い、編集作業に取り掛かる。これだけの作業を、広報紙発行から1週間で終わらせ、データを届けている。「情報はタイムリーに、市民全員に知る権利があります。微力ですが、その手伝い如果能れば」とにっこり。メンバーたちは、苦勞を見せない。

ハートウェーブは「心音」を意味する。メンバーたちは、今日も「心を込めた音」を届ける準備に取り掛かっている。

編集後記

▼10月号の全国大会特集に続き、フォトコン世界2位、共進会日本一と、うれしい知らせを紙面で紹介できた。こういった知らせを受けるたびに、登米市の「人間力」のすごさを感じる。人が育つのは、その土壌があるから。古里が、豊かなまちだと感じた10月。(及川)

▼ときめき人で取材した「ハートウェーブ」の皆さん。あらためて「広報とめ」の作り手の思いを、大切にしたいと思っていることが心に染み渡りました。「仲間が宝」という会員の皆さん。ここまで続けられた理由が分かりました。声の広報は、市ホームページで聞けます。皆さんも聞いてください。(千葉)

▼劇団ドリム☆キッズのミュージカル公演を鑑賞しました。キャストやスタッフなどの皆さんが一体となって作るステージに、いつも感動させられます。今回の物語のキーは「時間」。公演を通じて、改めて時間の大切さを考えさせられたステージでした。(伊藤)



モバイルとめ

(携帯電話版ホームページ)

<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)

<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

